

みらい
えべつ未来づくりビジョン

だい じ えべつ し そうごうけい かく
(第7次江別市総合計画)

がいようばん
概要版

しあわ
幸
せが
み
未来
う
し
まち
え



れいわ ねんど ねんど
令和6(2024)年度 ~ 令和15(2033)年度

えべつ未来づくりビジョン

(第7次江別市総合計画)とは



総合計画とは、将来のまちづくりの方向性を定め、
 計画的・効率的な行政運営を行うために策定する、まちづくりの最上位の計画です。
 江別市では、江別市自治基本条例に基づき、総合計画を策定しています。

計画を策定する目的

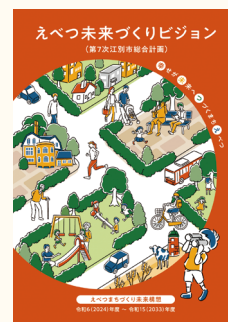
現在は、不安定な社会経済状況の中にあります。みなで力を合わせ、これまでの意識や行動を、ときにつつましく、ときに力強く変えていくことで、「住み良いまち江別」を守っていくことができると思っています。

このまちに暮らす、みんなの幸せがいつまでも続くよう、市民と行政の協働により、未来に希望を持って、新たな時代を歩んでいくことを目的としています。

計画の構成と期間

- 令和6(2024)年度にスタートし、
 10年後の将来都市像などを示した
「えべつまちづくり未来構想」
- 前・後期それぞれ5年間で重点的・集中的に取り組む
「えべつ未来戦略」

の2本柱で構成しています。



えべつまちづくり未来構想



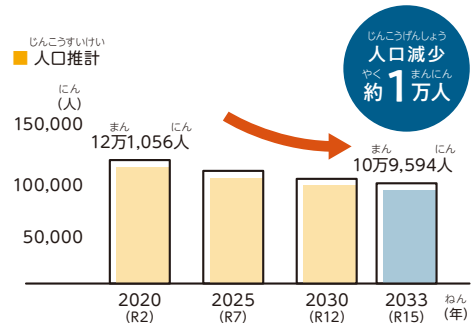
えべつ未来戦略



まちづくりの主な課題

(1) 人口減少対策

江別市は、直近の国勢調査結果で人口が増加しましたが、今後は、人口減少と少子高齢化が本格的に進み、まちの活力が低下する恐れがあるため、江別市が持つ魅力や強みを最大限に生かした人口減少対策が必要です。



(2) まちの経済活性化

地域経済は、様々な環境の変化や、人口減少の影響も重なり、厳しい状況が続くことが見込まれるため、持続可能で元気な経済を目指し、地域資源の有効活用や、良好な交通アクセスなどを生かして、まちの経済を活性化させる必要があります。

(3) デジタル技術の活用

全国的に、デジタルの力を活用した取組が進む中、人口が減少しても暮らしの質を下げることなく、人と人とのつながりを大切にしながら、みんながデジタル化の便利さを感じることで、心豊かで住み良いまちづくりを行う必要があります。

(4) 脱炭素・循環型社会への対応

地球温暖化や気候変動、生態系に対する影響は、世界的に深刻な問題となっており、この美しく、豊かな環境を次世代に引き継ぐため、市民の皆さんとともに、地球環境にやさしい取組を実践する必要があります。

(5) 地域のつながりづくり

価値観・ライフスタイルの多様化などで住民同士の関係が弱まっており、この住み慣れた地域で、安全に安心して暮らし続けるため、みんなで、見守り、支え合い、助け合うためのつながりを、地域と行政が共に築き上げていく必要があります。

(6) 共生社会への対応

性別や年齢、国籍、障がいの有無、性的指向・性自認など、個々に異なる多様性を理解し、受け入れ、認め合う社会は重要であるため、多様な主体がありのままで、誰もがいきいきと暮らせる共生の社会を目指して取り組んでいく必要があります。

(7) 持続可能な行財政運営

今後の行財政運営は、様々な行政課題や多様化するニーズへの対応などにより、これまで以上に厳しくなることが見込まれるため、事業の見直しや、市税収入の確保に努めるとともに、市職員の人材育成と、他自治体などとの連携を図り、将来にわたって安定した行財政運営を行っていく必要があります。



めざすまちの姿 すがた

これから江別市が目指すまちの姿として、「まちづくりの基本理念」と、

その理念に基づく取組によって実現を目指す「将来都市像」のほか、

「将来人口の考え方」と、土地利用や施設整備を進めるための「都市づくりの方向性」を掲げます。

① いつまでも元気なまち げんき

全ての人と経済が元気でいられるよう、福祉や医療の充実をはじめ、文化やスポーツなどの生涯を通じて取り組める活動を盛り上げ、健康と心の豊かさを保つとともに、地域経済を支える産業の活性化に取り組み、人が集い、行き交う、にぎわいのあるまちを目指します。



② みんなで支え合う安心なまち ささああんしん

みんなが手を取り合って安心して暮らせるよう、人と人とのつながりを大切にしたい協働の取組を充実させるとともに、地域防災力の向上に取り組み、安全で安心な生活を送ることができるまちを目指します。



③ 子どもの笑顔があふれるまち えがお

いつも子どもが笑顔でいられるよう、安心して産み育てられる環境を整えるとともに、子どもがいきいきと学べる環境づくりに取り組み、健やかに成長するまちを目指します。



④ 自然とともに生きるまち しぜんい

人と自然が共に生きることができるよう、道立自然公園野幌森林公園や石狩川などの身近に感じられる豊かで美しい自然を守るとともに、地球環境に配慮した取組を行い、環境にやさしいまちを目指します。



⑤ 新しい時代に挑戦するまち あたらしだいちょうせん

社会や経済が変化する中でも、住みやすいまちであり続けられるよう、デジタル技術を活用した取組などの新たな分野に挑戦するとともに、市民、企業、大学などの関係機関との協働により、新しい価値を創造するまちを目指します。



しょうらいとしぞう
\\ 将来都市像 //

しあわ みらい
幸せが**未**来へ

つづくまち**え**べつ

えべつしほんかくてきしょうしこうれいじんこうげんしょうすず
江別市は、これから本格的な少子高齢・人口減少が進み、

しゃかいけいざいおおへんかくきむか
社会経済の大きな変革期を迎えようとしています。

なかすみりよくてきつづ
そうした中でも、住みやすく、魅力的なまちであり続けるため、

きほんりねんもとかだいちょうせん
「まちづくりの基本理念」に基づき、あらゆる課題に挑戦しながら、

ささああんしんくきょうせいめざ
みんなで支え合い、安心して暮らせる共生のまちを目指して、

えべつしかかすべひとしあわじっかん
江別市に関わる全ての人々が幸せを実感し、

しあわみらいつづすず
その幸せが未来へ続くまちづくりを進めていきます。

しょうらいじんこうかんがかた
将来人口の考え方

けいかくしゅうりょう
この計画が終了する

れいわねん
令和15(2033)年において

すいけいじんこうまんにん
推計人口10万9,594人を

うわまわじんこうめざ
上回る人口を目指し、

すず
まちづくりを進めていきます。

としほうこうせい
都市づくりの方向性

- えきしゅうへんきよてんしゅうやくがた
① 駅周辺を拠点とする集約型
としすず
都市づくりを進めていきます。
- ゆういせいい
② 優位性を生かした
としすず
都市づくりを進めていきます。

まちづくり政策

政策1 自然・環境

【取組の基本方針】

- 1-(1) 人と自然の共生
- 1-(2) 循環型社会の形成

政策2 産業

【取組の基本方針】

- 2-(1) 都市近郊型農業の推進
- 2-(2) 商工業の振興
- 2-(3) 観光による産業の振興

政策3 福祉・保健・医療

【取組の基本方針】

- 3-(1) 地域福祉の充実
- 3-(2) 健康づくりの推進と地域医療の安定
- 3-(3) 障がい者福祉の充実
- 3-(4) 高齢者福祉の充実
- 3-(5) 安定した社会保障制度運営の推進

政策4 安全・安心

【取組の基本方針】

- 4-(1) 安全な暮らしの確保
- 4-(2) 地域防災力の向上
- 4-(3) 消防・救急の充実



政策5 都市生活

【取組の基本方針】

- 5-(1) 市街地整備の推進
- 5-(2) 暮らしを支える交通環境の充実
- 5-(3) 暮らしを豊かにする技術の活用

政策6 子育て・教育

【取組の基本方針】

- 6-(1) 子育て環境の充実
- 6-(2) 子どもの教育の充実

政策7 生涯学習・文化・スポーツ

【取組の基本方針】

- 7-(1) 生涯学習の充実
- 7-(2) ふるさと愛の醸成と地域文化の継承
- 7-(3) 市民スポーツ活動の充実

政策8 協働・共生

【取組の基本方針】

- 8-(1) 協働のまちづくりの推進
- 8-(2) 共生社会の形成
- 8-(3) 国際交流の推進

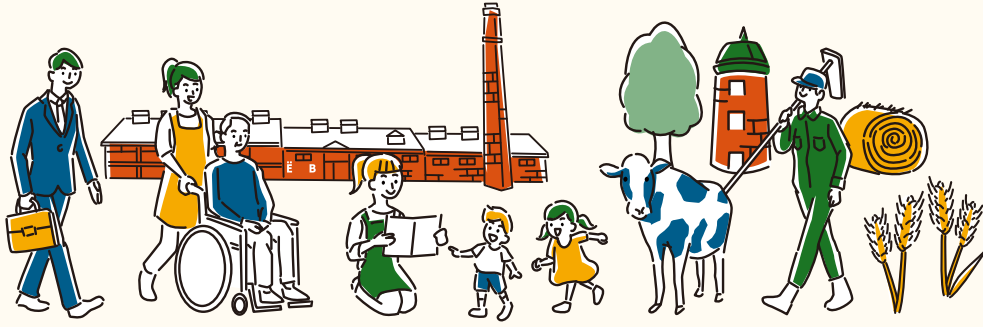
政策9 計画推進

【取組の基本方針】

- 9-(1) 自主・自立の市政運営の推進
- 9-(2) 透明性と情報発信力の高い市政の推進



● えべつ未来戦略とは ●



総合計画で掲げる将来都市像「幸せが未来へつづくまち えべつ」の実現に向け、
まちの魅力を高めながら、課題の解決につながる五つの戦略を設定しました。

重点的・集中的に取り組む戦略

えべつ未来戦略

(前期5年間)

推進機能 情報発信、ICT化

～もっと伝える、もっと便利に、
さらにつながる市民と行政～

基盤 協働

～手を取り合い、心をつなぎ、楽しく歩む～

戦略

1 子どもが主役のまちをつくる

2 幸せに歳を重ねられる
暮らしをとどける

3 みんなの働きがいと、
元気な経済をつくる

4 地域から地球温暖化防止に挑む

5 デジタル技術で
住みよい明日を切りひらく

戦略実現の
手立てを
「まちづくり政策」
から選択

戦略の実践により、将来都市像の実現につなげる

将来都市像

幸せが未来へつづくまちえべつ





みらい だい じ え べつ し そ う ご う け い か く
えべつ未来づくりビジョン(第7次江別市総合計画)

はつこうしゃ え べつ し はつこう れい わ ねん がつ へんしゅう えべつし きかくせいさくぶ
発行者/江別市 発行/令和6年4月 編集/江別市企画政策部

ほっかいどう え べつ し たかさごちょう ばんち
〒067-8674 北海道江別市高砂町6番地

えべつ



未来づくりビジョン

